

# 宮城県大崎保健所栗原支所 感染症発生動向調査情報

(令和7年7月4日発行)

## 1. 定点把握対象疾患の発生動向 ※栗原管内を含む大崎管内

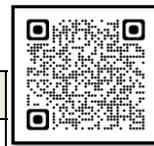
上段は圏域全体で一週間に診断した患者数、下段は一つの定点(医療機関)あたり一週間に診断した患者数。\*は急性呼吸器感染症(ARI)に含まれる感染症。

疾病	疫学週			
	23週 6月2日 ~ 6月8日	24週 6月9日 ~ 6月15日	25週 6月16日 ~ 6月22日	26週 6月23日 ~ 6月29日
急性呼吸器感染症(ARI) インフルエンザ* 新型コロナウイルス感染症*	658	655	578	564
	131.60	131.00	115.60	112.80
	1	1	1	
	0.20	0.20	0.20	
小児科定点	2	2	2	3
	0.40	0.40	0.40	0.60
	1	3	3	
	0.33	1.00		
	9	2	2	1
	3.00	0.67	0.67	0.33
	12	8	12	13
	4.00	2.67	4.00	4.33
	10	12	3	4
	3.33	4.00	1.00	1.33
2	1			
0.67	0.33			
	11	3	5	
	3.67	1.00	1.67	
20	17	13	16	
6.67	5.67	4.33	5.33	
1	1			
0.33	0.33			
1				
0.33				
眼科定点				
基幹定点				
	2	1	2	3
	2.00	1.00	2.00	3.00
拡張疾患	2	1	2	1
	1	1		

大崎保健所管内定点数:内科定点2施設 小児科定点3施設 眼科定点1施設 基幹定点1施設

## 2. 集団発生状況 ※栗原管内の過去2週間における保健所対応状況

施設区分	保育所	高齢者・障害者施設	医療機関
対応状況	—	—	—
備考			



感染症情報は  
こちら



感染症予防啓発物品  
の貸出しはこちら



性感染症検査の  
申込みはこちら

## 3. 栗原支所より

◎:複数対応中、○:対応施設あり、—:対応無し

### 【全数報告疾病】※栗原管内

- 3類:腸管出血性大腸菌 女1名
- 5類:百日咳 男1名 女3名
- 百日咳の県内の報告例は、5~14歳が約7割を占めています。他の年齢でも患者が報告されています。咳症状がある場合は、咳エチケット等の感染対策を徹底し、咳が長引く場合は医療機関へ御相談ください。

### 【定点把握対象疾患の発生動向】

- ※栗原管内を含む大崎管内
- 伝染性紅斑は定点あたりの報告数が高い水準で継続しており、警戒が必要です。

### 【集団発生状況】※栗原管内

- 新たな集団発生はありません。

### 【感染症~百日咳~】

- 百日咳は、特有のけいれん性の咳発作を特徴とする急性気道感染症です。
- 感染経路は飛沫感染です。
- 7~10日程度の潜伏期間を経て、風邪症状がみられ、徐々に咳が強くなっていきます。その後、短い咳が連続的に起こり、咳の最後に大きく息を吸い込み、痰を出しておさまるという症状を繰り返します。激しい咳は徐々におさまりますが、時折、発作性の咳がみられます。全経過で2~3か月で回復します。乳児では、無呼吸発作など重篤になることがあり、生後6か月未満では死に至る危険の高い疾患です。成人では、長期間の咳が続きますが、比較的軽い症状で経過することが多く、受診・診断が遅れることがあります。
- 治療は、主にマクロライド系抗菌薬が使用されることが多いです。
- 有効な予防方法はワクチン接種です。現在わが国では、百日せきワクチンを含む5種混合ワクチンDPT-IPV-Hib(百日咳、ジフテリア、破傷風、ポリオ、ヒブ)が主流となっています。近年、乳幼児期の予防接種の効果が減弱した成人の発病が問題になっています。
- 全国的に流行しているため、長引く咳症状がある場合は医療機関へ御相談ください。

大崎保健所 栗原支所 疾病対策班  
☎0228-22-2117 📠0228-22-7594